2026 年 11 月吉日

2026/27 長野県バルディゼール選考方法

ユース強化委員長　浅野慎史

K2 主任　宮原伸矢

今シーズンのバルディゼールの派遣選手は、U16 で最小 2 名、最大6名を長野県で派遣します。
ただし国別の割り振りによっても変動する。

・長野県選手の中から最小 2 名、最大6名を派遣します。（派遣基準は最小で 2 名を基準）

＜選考対象者＞

＊該当年の U16 カテゴリー選手（中学1年生選手は U14 の為選考対象外）

＊長野県強化を目的とし、該当年の中学3年生および早生まれ高校1年生については県内在学者または、進学・在籍者に限り遠征費の補助対象とし補助を実施する。

＊長野県強化補助対象は県内進学・進級・在籍選手において競技継続意思のある者最大 4 名迄に限る。

＊補助対象外の選手においても、選考ランキングにて補助対象の県内進学進級選手より上位の成績または同位成績の場合には、経費自己負担にて最大2名を検討できる。該当選手が希望する場合は、派遣を認める。

＜選考対象レース及び合宿＞

＊菅平ユース GS/SL、野沢ユース GS*2、白馬ユース SL*2、のレース成績から選考対象とする。
（選考方法が（6）まで同じ場合県中のリザルトを採用する）

＊2月の SG 合宿においてタイム計測を実施しタイムを参考資料とする。なお、選手の滑走自体も参考の一つとして考慮する。

＜選考方法＞

（1）から優先で選考する。

（長野県の選考だが、各大会の順位は県外選手も含めリザルトに準じる）

（1）①選考レースの GS ベストリザルト 1 レース、SL ベストリザルト 2 レースの合計 3 レースでの GS/SL の順位合計が低い選手を候補とする。

②SG 合宿での計測タイムが早い選手を候補とする。（計測時のベストタイムを採用）

（2）（1）の合計が同じの場合、SG 合宿でのタイムが早い選手を選出する。

（3）（2）の同タイムの場合は SG 滑走における滑走自体を評価とし選手を選出する。

(4) (3)の SG 合宿での選考ができない場合は、白馬 SL 初戦リザルトにて順位が低い選手を選出する。

(5) (4)の白馬 SL 初戦リザルトが同じ場合、菅平 SL リザルトにて順位が低い選手を選出する。

(6) (5)の菅平 SL リザルト順位が同じ場合、県中の SL リザルトにて順位の低い選手を選出する。

＜派遣について＞

＊選手育成を目的とし、世界への経験および体感をさせる。

＊耐切創性アンダーウェアーの着用義務(FIS 規定に準じます)

(26-27 より全ての FIS アルペンスキーイベントに出場する場合は、着用が義務付けられている。)

＊世界基準の戦いにおいて全力で戦う姿勢を持って参加してもらう。

＊選考基準終了時点でランキングにて県連 K2 強化コーチにて派遣選手を協議する。

＊内定選手が派遣(エントリー)を辞退した場合、次点の選手が参加レベルにある場合のみ次点または次点以降の選手を派遣するが、県連 K2 強化コーチの判断に準じる。

＊選考選手については SG/SL へ両エントリーとし、1種目のみのエントリーは認めない。

＊男女の割合において、レベルに応じて協議し男女比率の変更する場合もある。

選考順位上位の成績であっても最上位との合計順位差がある場合には県連 K2 強化コーチにて協議とする。男女比率の変動については最小 2 名最大6名とコーチ2名とする。

＊県内進学者以外においては、選考ランキングにて県連補助対象選手より上位または同位の成績の場合に限り経費自己負担を承諾の上、参加意思の確認を行うこととする。

＊派遣コーチは、参加選手の長野県強化コーチが必ず引率することとする。

なお、該当するコーチがいない場合は参加を認めない。

Ia Scara / Val d'Isere (FRA)

Opening times

From 30 March 2027 until 2 April 2027 - Open on wednesday, on thursday, on Friday

FIS | Val d'Isere (FRA) - Event Details - Alpine Skiing Children